

郵政研究所通信

1 学会・大学・講演会等での発表

- 「郵便局レベルでみた郵便事業の効率性計測と生産性分析」効率性と生産性に関するアジア会議（台湾）（7月20日）
- 「効果的な展示」千葉県郵趣連合・習志野郵便局（8月24日）

2 報告書等の発行

- 「IPTPトピックス」（適宜）
- 「公益事業のブランド戦略に関する調査研究報告書」
- 「政府系金融機関による新しい資金提供サービスに関する調査研究報告書」
- 「国債市場の動向に関する調査研究報告書」
- 「メディア・ソフトの制作および流通実態に関する調査報告書」
- 「公衆利用型情報端末の活用の在り方に関する調査研究報告書」

3 広報活動

- (1) P sat放映
 - 「デジタルパーク郵政館」（毎週木曜日放映）
 - 「最近の日本経済・地域経済の動向」（7月）
- (2) 新聞・雑誌・学会誌等への掲載
 - 「プライマリーバランス」かんぼ資金（7月号）
 - 「3月の地域経済指標の総合的な動き」かんぼ資金（7月号）
 - 「インターネットJPドメインのコンテンツ統計について」情報通信ジャーナル（7月号）
 - 「重要文化財に指定されたプレゲ指字電信機」郵政（7月号）
 - 「切手の魅力について」図書館通信（7月号）
 - 「中日春秋」中日新聞（7月9日）
 - 「よみうり寸評」読売新聞（7月6日）
 - 「景気の子谷」かんぼ資金（8月号）
 - 「4月の地域経済指標の総合的な動き」かんぼ資金（8月号）
 - 「通信回線などの商品化・市場化と金融取引化について」情報通信ジャーナル（8月号）
 - 「インターネット技術と郵便技術」通信文化新報（8月）
 - 「原爆の悲惨さをいち早く伝えたはがき」郵政（8月号）
 - 「甦った重要文化財の実演」博物館研究（8月号）

4 ていぱーくの特別展

- ・「親子で作ろう！電波工作・電波利用環境展」（8月9日(金)~8月11日(日)）

親子で「AMラジオ」を作って、身近な電波を体験する電波工作や電波に関するパネル展示、電波利用環境保護ビデオの上映などを行った。

- ・「夏休み！ファミリーランド 世界名作人形劇フェスティバル」(8月17日(土)~9月1日(日))
臨場感あふれる舞台上で繰り広げられる世界名作ぬいぐるみ人形劇、幻想的な世界で観客を魅了する音楽影絵劇、手作りを楽しめる工作教室など、子ども達の想像力を掻きたてる盛りだくさんの催し物を開催。
- ・「2002NHK学園オープンスクール作品展」(9月6日(金)~10月14日(月・祝))
東京都内のNHK学園スクールから絵画、書道、写真、手工芸などの作品を出品して日頃の学習の成果を発表。

5 その他

- ・「恐竜切手パネル展」八日市場郵便局(7月15日(月)~7月28日(日))
- ・「復帰30周年記念 沖縄関連大切手・はがき展」沖縄通信博物館(8月9日(金)~8月25日(日))

Opinion 読者の声

本号に掲載した論文等について、皆様からのご意見をお寄せください。本誌の中で随時取り上げていきます。あて先は下記のとおりです。所属先及び氏名を明記の上、お送り願います。

なお、郵政研究所では大学・研究機関等のホームページと積極的にリンクを設定していきたいと考えております。リンクをお考えの方は下記までE mailにてお知らせ下さい。

【御意見等の宛て先】

〒106 8798 東京都港区麻布台1 6 19 総務省郵政研究所 研究交流課

TEL : 03 3224 7310 FAX : 03 3224 7382

URL <http://www.iptp.go.jp/>

E mail : www_admin@iptp.go.jp

編集後記

今月号より編集を担当することになりました、紺野と申します。よろしくお願いいたします。

春先に真新しいスーツを身にまとった社会人一年生の姿を、見かけたことをふと思い出しました。最近、秋口にも入社式を行なう会社があるそうです。私も新人という冠が似合わない歳になりつつありますが、編集担当の新人として、社会人一年生の頃を思い出し頑張ろうと心に誓いました。

送付先住所の変更等ございましたら、お手数ですがご連絡をお願いいたします。Eメールアドレス、FAX番号は次のとおりです。

E mail www_admin@iptp.go.jp FAX 03 3224 7382

郵政研究所では、研究の成果を随時インターネットで公開しています。どうぞご覧下さい。

郵政研究所ホームページアドレスはこちら <http://www.iptp.go.jp/>

(紺野)